

施設園芸収量向上のための光合成見える化!セミナー

施設園芸では近年の資材費、燃料費、人件費などの高騰により収益が上がりにくい現状です。一方、ハウス建設費なども同じく高騰しているため、規模拡大による収益向上も目指しにくい状況です。そこで、現状のハウスで多収を実現する環境制御技術の開発が求められています。現在、多くのハウスでは気温やCO₂濃度のモニタリングが普及していますが、多収を実現する環境制御を実現するためには、光合成など植物体のモニタリング技術が不可欠です。

上記のニーズに対応するために、植物体のモニタリングの意義や光合成蒸散リアルタイム計測方法を実践的に学ぶことができるセミナーを開催いたします。

共催 愛媛大学 先端農業R&Dセンター、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター

後援 一般社団法人 日本施設園芸協会

日時

第1回

2026年2月5日(木)

13:20~16:30

第2回

2026年2月24日(火)

13:20~15:00

参加費
無料

会場

オンライン

定員

50名

申込みフォーム

<https://forms.office.com/r/1BjEiJFnqV>

※連続した内容のため、1度のお申し込みで2回分のお申し込みを承ります。第1回のみ、もしくは第2回のみのご参加でも結構です。ご都合に合わせてご参加下さい。



プログラム

第1回

2026年2月5日(木)

開会挨拶 (13:20~13:30)

講義① (13:30~14:00)

「施設園芸におけるスマート環境制御」

岡山大学大学院自然環境生命科学学域 安場健一郎

講義② (14:00~14:30)

「増収を実現するスマート飽差制御技術」

農研機構西日本農業研究センター 山中良祐

講義③ (14:30~15:00)

「光合成蒸散リアルタイム計測装置」

愛媛大学大学院農学研究科 藤内直道

実習① (15:15~16:30)

「光合成蒸散リアルタイム計測装置の設置」

愛媛大学大学院農学研究科 藤内直道

第2回

2026年2月24日(火)

実習② (13:20~15:00)

「光合成蒸散リアルタイム計測装置で取得したデータに基づくハウス内環境解析」

愛媛大学大学院農学研究科 藤内直道

※敬称略

農研機構西日本農業研究センター善通寺研究拠点仙遊地区での様子をオンラインでご案内いたします。

問い合わせ先

愛媛大学先端農業R&Dセンター植物工場人材育成プログラム事務局 (担当: 渡邊・間宮)
☎ 089-946-9901 E-mail: zinzai@agr.ehime-u.ac.jp